

2021年3月17日

## 第32回「大人になったらなりたいもの」調査結果を発表 コロナ禍で人気の職業は男子「会社員」、女子「パティシエ」

第一生命保険株式会社(社長:稲垣 精二、以下「当社」)が、全国の小学生・中学生・高校生 計 3,000 人を対象に行った、第32回「大人になったらなりたいもの」のアンケート調査結果をお知らせします。

なお、当社では1989年より毎年、全国の幼児・児童(保育園・幼稚園および小学1~6年生)を対象に、「大人になったらなりたいもの」のアンケート調査を実施してきました。調査方法は、第一生命の生涯設計デザイナーの訪問回収法でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、今回よりインターネットアンケートに調査方法を変更しています。また、調査方法の変更にあわせ、アンケート対象を幼児・児童から小学3年生~6年生・中学生・高校生へと変更しています。

### ■コロナ禍で小学生の将来の夢にも変化が?

新型コロナウイルス感染症の拡大により、マスク着用やソーシャルディスタンスの徹底など新しい生活様式への対応が求められた2020年。このような環境下は子どもたちの将来の夢にどのような影響を及ぼしたのでしょうか。

(図1)小学生の「大人になったらなりたいもの」

小学生・男子(N=581)			小学生・女子(N=553)		
1位	会社員	8.8%	1位	パティシエ	14.1%
2位	YouTuber/動画投稿者	8.4%	2位	教師/教員	7.1%
3位	サッカー選手	7.6%	3位	幼稚園の先生/保育士	6.0%
4位	ゲーム制作	7.2%	4位	会社員	5.8%
5位	野球選手	6.4%	5位	漫画家	4.5%
6位	鉄道の運転士	4.6%	6位	料理人/シェフ	4.3%
7位	警察官	4.5%	6位	看護師	4.3%
8位	公務員	4.1%	8位	芸能人/アイドル	3.8%
9位	料理人/シェフ	3.4%	9位	公務員	3.4%
10位	ITエンジニア/プログラマー	2.9%	9位	医師	3.4%
10位	教師/教員	2.9%			

小学生・男子では、「**会社員**」が**1位(8.8%)**となりました。コロナ禍でリモートワークの導入が進む中、自宅で仕事をするお父さん・お母さんの姿を目の当たりにし、「会社員」という職業を身近に感じた子どもが多かったのかもしれませんが。続いて、**2位は「YouTuber/動画投稿者」(8.4%)**となりました。総務省の調査(※1)によると、12歳以下の子どもを持つ親の71.7%が「子どもがネット動画を視聴している」と回答するなど、YouTubeなどの動画投稿サービスが小学生にも広く浸透していることがうかがえます。また、「**サッカー選手**」「**野球選手**」がそれぞれ**3位・5位にランクイン**しており、スポーツ選手は時代を問わず男の子にとって憧れの職業と言えるでしょう。

小学生・女子では、2位以下に大差をつけて「**パティシエ**」が**1位(14.1%)**となりました。コロナ禍のステイホーム期間に家族とお菓子作りを楽しんだ子どもたちも多かったのではないのでしょうか。**2位には「教師/教員」(7.1%)**、**3位には「幼稚園の先生/保育士」(6.0%)**がランクインしました。2019年度の公立小学校の教員採用倍率は過去最低となる(※2)など、教育現場で人手不足が課題となる中、学校の先生を志す子どもたちへの期待が高まります。

※1:総務省「令和元年度 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」より

※2:文部科学省「令和2年度(令和元年度実施)公立学校教員採用選考試験の実施状況のポイント」より

### ■中高生に人気の職業～キーワードは「安定」「専門性」「社会貢献」～

中高生・男子では、**1位「会社員」、2位「ITエンジニア/プログラマー」、3位「公務員」と**なりました。社会で働くということがより具体的になるにつれ、「会社員」や「公務員」など安定的・現実的な職業を志望する学生が多いようです。また、男子・中高生では、「ITエンジニア/プログラマー」や「ゲーム制作」など、専門性を活かせる職種も人気です。

中高生・女子では、**1位「会社員」、2位「公務員」、3位「看護師」と**なりました。「会社員」や「公務員」の人気が高いのは中高生・男子と同じですが、3位には「看護師」がランクインしています。(図3)「選んだ職業になりたい理由」を見ると、中高生・女子では「誰かの役に立ちたいから」という理由が2位に入っているように、新型コロナウイルスの流行により医療現場の第一線で働くエッセンシャル・ワーカーの重要性が広く認識される中、看護師を志す学生が増えているのかもしれません。

(図2)中学生・高校生の「大人になったらなりたいもの」

中学生・男子(N=471)			中学生・女子(N=449)		
1位	会社員	18.3%	1位	会社員	13.6%
2位	ITエンジニア/プログラマー	6.8%	2位	公務員	7.8%
3位	公務員	5.7%	3位	看護師	6.9%
3位	YouTuber/動画投稿者	5.7%	4位	パティシエ	5.6%
5位	ゲーム制作	4.9%	5位	教師/教員	5.1%
6位	鉄道の運転士	4.5%	6位	幼稚園の先生/保育士	3.8%
7位	サッカー選手	4.2%	7位	料理人/シェフ	3.3%
7位	医師	4.2%	7位	医師	3.3%

9位	教師／教員	3.6%	7位	アナウンサー	3.3%
10位	野球選手	2.3%	10位	ヘア・メイクアップアーティスト	2.9%
10位	警察官	2.3%			
10位	料理人／シェフ	2.3%			
10位	eスポーツ選手	2.3%			
高校生・男子(N=487)			高校生・女子(N=459)		
1位	会社員	22.2%	1位	会社員	20.0%
2位	ITエンジニア／プログラマー	11.5%	2位	公務員	9.4%
3位	公務員	10.5%	3位	看護師	7.4%
4位	ゲーム制作	5.7%	4位	教師／教員	5.2%
5位	教師／教員	4.3%	5位	幼稚園の先生／保育士	4.6%
6位	サッカー選手	3.7%	6位	パティシエ	4.4%
7位	YouTuber／動画投稿者	2.9%	7位	薬剤師	2.6%
8位	鉄道の運転士	2.3%	8位	医師	2.4%
8位	野球選手	2.3%	8位	ヘア・メイクアップアーティスト	2.4%
10位	医師	2.1%	10位	トリマー／ペットショップ店員	2.0%

(図3) 選んだ職業になりたい理由

	小学生・男子(N=581)		中学生・男子(N=471)		高校生・男子(N=487)	
1位	好きだから	45.4%	好きだから	39.3%	好きだから	35.9%
2位	カッコいい／素敵だから	23.1%	誰かの役に立ちたいから	14.0%	収入が良さそうだから	16.8%
3位	誰かの役に立ちたいから	9.6%	収入が良さそうだから	12.3%	誰かの役に立ちたいから	16.0%
4位	収入が良さそうだから	5.7%	カッコいい／素敵だから	10.4%	親や親族がその職業をしているから	9.9%
5位	親や親族がその職業をしているから	5.3%	親や親族がその職業をしているから	9.6%	カッコいい／素敵だから	5.3%

	小学生・女子(N=553)		中学生・女子(N=449)		高校生・女子(N=459)	
1位	好きだから	49.5%	好きだから	36.1%	好きだから	30.1%
2位	カッコいい／素敵だから	16.4%	誰かの役に立ちたいから	16.7%	誰かの役に立ちたいから	26.6%
3位	誰かの役に立ちたいから	13.0%	収入が良さそうだから	12.2%	収入が良さそうだから	13.9%
4位	親や親族がその職業をしているから	6.1%	カッコいい／素敵だから	10.7%	親や親族がその職業をしているから	8.1%
5位	収入が良さそうだから	4.3%	親や親族がその職業をしているから	6.5%	カッコいい／素敵だから	7.2%

## ■外出自粛でオンライン・コミュニケーション広がる

続いて、全回答者に、「最も幸せを感じる時」について質問しました。(図4)を男女別にみると、女子では、小学生・中学生・高校生すべての学年において、1位「家族といるとき」、2位「友人といるとき」となりました。

コロナ禍で学校が休校になったり、家族で過ごす時間が増えたりすることで、対面で人と会うこと・話すことの大切さを実感した学生も多いのではないのでしょうか。また、男子では、小学生・中学生において、1位「ゲームをしているとき」となりました。ニンテンドースイッチが爆発的な人気を博し、2020 ユーキャン新語・流行語大賞のトップ10に「あつ森(あつまれ どうぶつの森)」がランクインするなど、外出自粛によってゲーム需要が高まる中、友人と外で遊ぶ代わりに、ゲームを通して交流を深める子どもも多くいたのではないのでしょうか。

また、「将来、結婚したいか」について質問したところ、全学年・男女ともに「はい」という回答が5～6割を占める結果となりました(図5)。コロナ禍によってリアルで出会う機会が減りつつある中、昨今では、AIが相性の良い相手を提案するといったサービスも出てきています。政府も少子化対策としてAIを活用した自治体の婚活支援への補助を打ち出すなど、出会いやコミュニケーションの形がさらに多様化し、結婚したい若者の後押しとなることが期待されます。今の子どもたちが大人になるころには、AIを超えた想像もできない出会い方が生まれているかもしれません。

(図4)最も幸せを感じる時

	小学生・男子(N=581)		中学生・男子(N=471)		高校生・男子(N=487)	
1位	ゲームをしているとき	33.7%	ゲームをしているとき	27.2%	友人といるとき	23.4%
2位	家族といるとき	26.9%	友人といるとき	26.5%	ゲームをしているとき	21.8%
3位	美味しいものを食べているとき	10.2%	家族といるとき	15.1%	家族といるとき	21.1%
4位	友人といるとき	9.3%	YouTube や Netflix など動画を 見ているとき	8.1%	美味しいものを食べている とき	8.4%
5位	YouTube や Netflix など動画を 見ているとき	5.7%	美味しいものを食べている とき	6.8%	寝ているとき	8.0%

	小学生・女子(N=553)		中学生・女子(N=449)		高校生・女子(N=459)	
1位	家族といるとき	43.6%	家族といるとき	30.7%	家族といるとき	25.5%
2位	友人といるとき	15.4%	友人といるとき	19.8%	友人といるとき	24.6%
3位	美味しいものを食べている とき	12.3%	美味しいものを食べている とき	13.4%	美味しいものを食べている とき	16.6%
4位	ゲームをしているとき	9.6%	YouTube や Netflix など動画を 見ているとき	11.8%	寝ているとき	12.6%
5位	YouTube や Netflix など動画を 見ているとき	6.1%	寝ているとき	8.7%	YouTube や Netflix など動画を 見ているとき	7.8%

(図5) 将来、結婚したいか

小学生・男子(N=581)		中学生・男子(N=471)		高校生・男子(N=487)	
はい	56.3%	はい	60.9%	はい	59.8%
いいえ	5.3%	いいえ	3.4%	いいえ	4.5%
分からない	38.4%	分からない	35.7%	分からない	35.7%

小学生・女子(N=553)		中学生・女子(N=449)		高校生・女子(N=459)	
はい	69.8%	はい	61.2%	はい	62.3%
いいえ	5.8%	いいえ	5.8%	いいえ	3.9%
分からない	24.4%	分からない	33.0%	分からない	33.8%

■ 研究員のコメント(第一生命経済研究所 ライフデザイン研究部・主席研究員 的場康子)



今の子どもたちが考える「大人になったらなりたいもの」。皆さまはどのような感想をお持ちになりましたでしょうか。今回の調査から注目すべきポイントを3つ挙げてみました。

第1のポイントは、「会社員」の人気の小学生から高校生まで男女ともに高いことです。この背景には、コロナ禍で在宅勤務が広がり、親の働く姿を身近にみるようになったこともあると思います。親の背中を見て、自分も「会社員」として頑張ろうと、子どもながら現実的に考えているのかもしれませんが、でもそれだけではなく、自分の可能性を広く考えているとの見方もできるのではないのでしょうか。AI(人工知能)やロボットなど技術革新が進み、子どもたちが大人になるころには、今は想像できないような会社が創られ、新しい職業も生まれる可能性があります。そのような社会の変化を敏感に感じて、子どもたちなりに新しい「会社員像」を思い描いているのかもしれませんが。

第2のポイントは、「会社員」以外の職業については男女で異なり、それぞれ身近なものや好きなものを将来につなげようとしていることです。男子は小学生から高校生まで YouTuber/動画投稿者、ITエンジニア/プログラマー、ゲーム制作者というようにIT系の職業が上位を占めています。女子は教師/教員、看護師、パティシエが多いです。「最も幸せを感じる時」の回答が、男子は「ゲーム」、女子は「美味しいものを食べているとき」が目立っており、男女ともに自分の生活に身近なものを「好きだから」、将来の職業として挙げていると思われる。無限の可能性を秘めた子どもたちの力を信じて、彼らの「好き」という気持ちと興味関心を広げて楽しむ心を尊重し、その進路を見守ることが、これからの新しい社会を創造することにつながるのではないのでしょうか。

そして第3のポイントは、女子について、教師や保育士、看護師など、資格を取得して働く職業が上位にあることです。結婚を望む割合も、男子より女子の方が高いです。結婚して働き続けることを将来の姿として思い描いている女子が多いことがわかります。だからこそ親世代の大人たちが率先して、男女ともに活躍できる社会を子どもたちに遺すことが重要であると、あらためて気付かされる結果であると思います。

(調査概要)

- 調査対象 : 全国の小学生(小学校3～6年生)、中学生、高校生
- サンプル数 : 3,000
- 調査方法 : クロス・マーケティング社によるインターネット調査
- 調査時期 : 2020年12月

(報道関係者の皆さまへ)

本調査内容の転載にあたりましては、「第一生命『大人になったらなりたいもの』アンケート」と記載のうえ、ご使用いただけますよう、お願いいたします。